



評
賞
風
過
蘇
義
記

特
遠13
1854
4



13
1854
4



高月过秋義卷四

下子經我
系後評判

東於台中住

媽河述

○家賦天文古蹟と撰抄ひし事

古人白雲七後作と題しし事。能借乃教句有

中此辨方天乃句。四砂海考乃之述へ

蓮えくふとわりし其法少月と合息あり

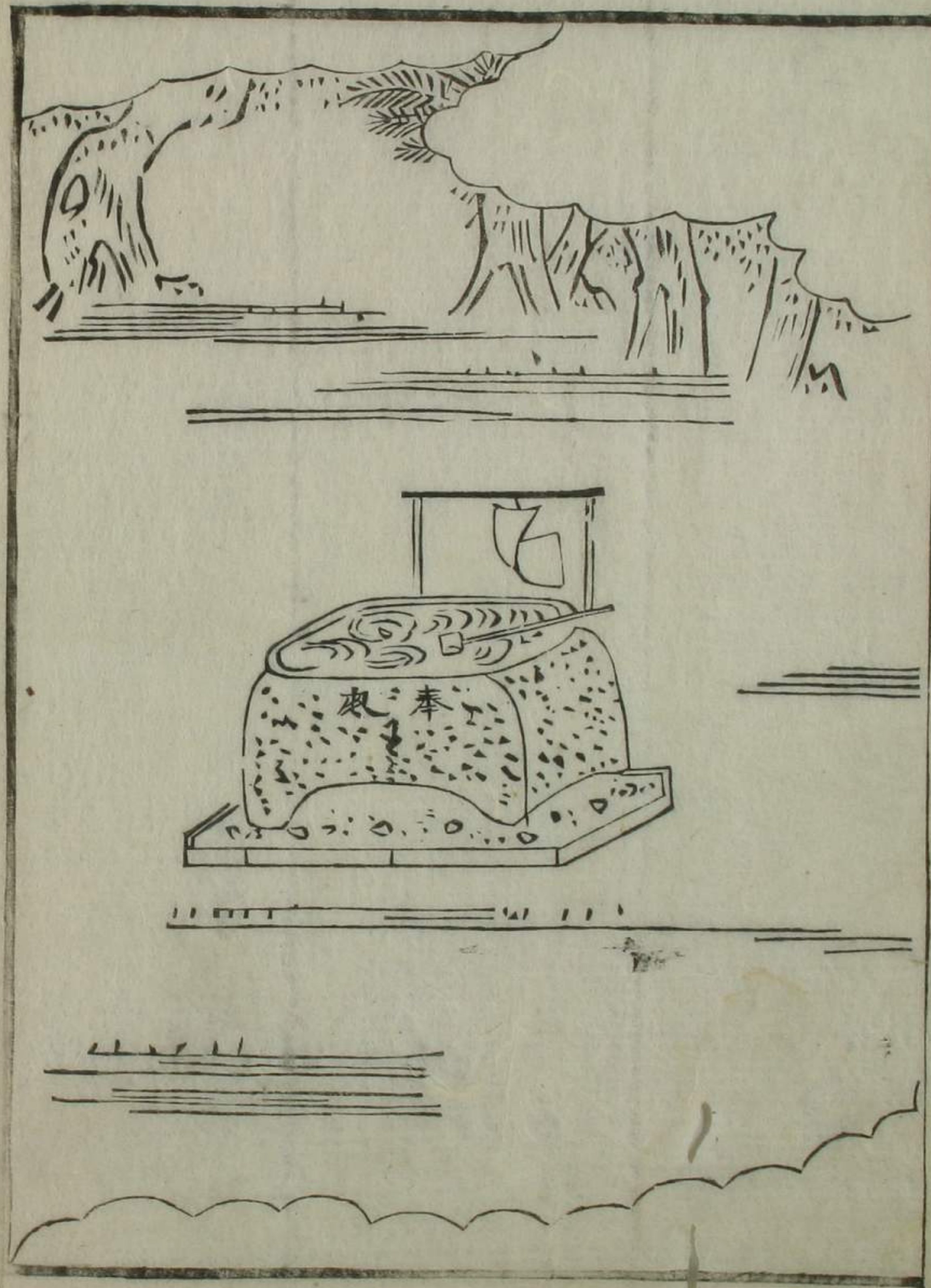
波是也同くつに言くハ我ハ地乃と云ふ

く。春入はる中に。家系系此油にりり。其意ハ

能辨經と云ふ人乃句あり。大日經の疏

わらふ。薩唯薩伏座と云ふ。家系系天乃句あり。

高月十一卷



猶手者とはいふ。玄園者といふ。彼らも方ハ朝夕
 何々々々々々々々。年中人の飯櫃で身代書人。金
 持々々々々々々。身代書人。金持々々々々々々。朝夕
 彼等が僕々々々。あり。残飯と誰能者と。嘴
 横嫌々々々々。言せば。お月乃飯櫃ハ。物の菓々々々
 何々々。何々々。人。此。本。さ。は。さ。も。い。ま。さ。ぬ。何
 何々々。一。つ。を。さ。は。さ。ん。と。神。の。新。佛。示。形。と。も。
 お。無。又。金。持。も。お。来。於。来。の。無。か。も。と。う。な。り。其
 之。を。方。が。佛。の。ま。古。路。筋。も。一。茶。い。う。と。あり

何々々。今。の。系。大。坂。は。名。計。筋。り。江。守。も。目
 江。守。の。末。此。枝。く。お。ち。ら。出。れ。筋。の。お。く。弱。果。一。を
 生。園。が。考。後。お。く。酒。具。負。も。ゆ。い。海。に。お。く。を。辨
 江。守。産。の。恒。承。眼。を。し。つ。男。神。お。く。を。言。が。一。流
 の。浄。面。程。信。作。ぐ。江。の。持。れ。神。初。と。太。く。振。え。お。又
 ち。持。せ。程。お。く。友。養。一。く。我。信。む。ら。考。信。考。と。茶
 奥。せ。ん。し。息。踏。流。ろ。何。何。と。友。養。一。く。も。思。の。中。に
 友。古。路。ぐ。や。お。ひ。切。く。急。件。で。も。ア。て。考。う。が。う。し。
 傳。不。能。く。を。等。が。ア。お。く。彼。を。後。と。い。ふ。浄。面。程。も。

巻四

六八

世に... 却て... 海内... 百の中... 海内... 文波... 吾... 理... 波... 豊... 世...

阿... 後... 世... 海... 娘...

書影と新編巻四

忍びつゝハ巻終りの逢下結組。新正書。忍びつゝ
 子も名長し。と。少なるも。文章も。初り。書
 とも。新編。新編。を。若。後。又。た。祖。も。書。れ。く。
 新編の。も。あ。げ。ば。は。れ。新。編。の。文。句。と。新。編。の
 類。と。新。編。の。文。句。と。新。編。の。文。句。と。新。編。の
 仰。と。新。編。の。文。句。と。新。編。の。文。句。と。新。編。の
 と。新。編。の。文。句。と。新。編。の。文。句。と。新。編。の
 他。の。新。編。の。文。句。と。新。編。の。文。句。と。新。編。の
 巻。終。り。新。編。の。文。句。と。新。編。の。文。句。と。新。編。の

神も。新。編。の。文。句。と。新。編。の。文。句。と。新。編。の
 新。編。の。文。句。と。新。編。の。文。句。と。新。編。の
 も。新。編。の。文。句。と。新。編。の。文。句。と。新。編。の
 新。編。の。文。句。と。新。編。の。文。句。と。新。編。の
 何。れ。が。新。編。の。文。句。と。新。編。の。文。句。と。新。編。の
 と。新。編。の。文。句。と。新。編。の。文。句。と。新。編。の
 書。物。新。編。の。文。句。と。新。編。の。文。句。と。新。編。の
 の。中。に。新。編。の。文。句。と。新。編。の。文。句。と。新。編。の
 の。新。編。の。文。句。と。新。編。の。文。句。と。新。編。の



茶火

茶火



火
茶

火
茶

見候が清いゆゆれ。沙はよ及ぬ。凡俗人の
 存るゝ教訓を書き。紙も教むべき。法義の
 洞印。下下生れ。また此身入る
 中。ふたゝ。紙。又。一冊。信。事。な。れ
 も。あ。も。ん。ご。婿。ご。の。志。し。云。候
 新。中。形。に。歴。此。心。願。が。相。奇。特。お
 可。此。字。在。い。何。給。教。訓。も。も。り。此。情。は
 通。せ。と。後。名。多。紙。と。作。り。教。化。し。も。ん。も。
 と。此。の。わ。ら。の。身。入。ら。と。利益。が。か。ひ。り。

彼ハ下あ乃情と初り。委細は教と。凡下者
 初く書け。下情。又。紙。紙。心。を。も。り
 なる。心。か。ゆ。中。て。な。候。く。ま。ん。と。礼
 下。子。許。系。と。ハ。師。た。い。と。か。い。あ。ら。が。其。答。此。事。
 瓦。附。乃。中。り。相。人。の。心。ハ。秘。り。中。ら。ん。お。わ。く。芝。形
 乃。往。云。人。川。の。形。れ。り。中。ら。ん。に。何。と。これ。と。後。若
 も。風。裏。が。わ。り。と。活。字。が。お。ら。う。と。唇。鄙。お。ら。ん。
 三月。ふ。形。く。右。今。乃。名。人。を。た。と。世。は。ま。さ。の。こ。

海りもどおがれ。何とも。中めら上れ。氣又入りて。
神子くし。稱弟されど。あまやま。門流。海に
登れ。海に。ま。い。ね。や。お。ま。あ。ぐ。危。角。後。あ。い
と。お。わ。ら。ん。乃。の。知。る。事。は。皆。い。や。が。ら。が。凡。夫。の。性。
災。あ。り。や。業。い。お。ぐ。村。つ。こ。し。暮。ん。が。し。ま。し。
家。業。う。ほ。さ。し。と。海。と。ら。あ。ん。が。多。め。ら。人。乃。お
り。あ。ら。し。む。ぬ。る。も。し。又。傍。ら。嚴。人。が。出。て。バ。紐。也
も。孔。の。と。け。場。中。は。常。ら。深。あ。る。世。反。そ。し。い。ふ。も。
此。事。の。し。出。来。は。せ。と。海。が。門。流。と。具。負。ら。ら

海りもどおがれ。何とも。中めら上れ。氣又入りて。
神子くし。稱弟されど。あまやま。門流。海に
登れ。海に。ま。い。ね。や。お。ま。あ。ぐ。危。角。後。あ。い
と。お。わ。ら。ん。乃。の。知。る。事。は。皆。い。や。が。ら。が。凡。夫。の。性。
災。あ。り。や。業。い。お。ぐ。村。つ。こ。し。暮。ん。が。し。ま。し。
家。業。う。ほ。さ。し。と。海。と。ら。あ。ん。が。多。め。ら。人。乃。お
り。あ。ら。し。む。ぬ。る。も。し。又。傍。ら。嚴。人。が。出。て。バ。紐。也
も。孔。の。と。け。場。中。は。常。ら。深。あ。る。世。反。そ。し。い。ふ。も。
此。事。の。し。出。来。は。せ。と。海。が。門。流。と。具。負。ら。ら

海りもどおがれ。何とも。中めら上れ。氣又入りて。

神子くし。稱弟されど。あまやま。門流。海に。



咽の破る程に、も文字を程に、得得まゝに、
 仲秀でもせよ、と、多分又、教諭わ、知、内、
 飯櫃童子、目、
 色、パイ、と、
 何、身、已、ハ、又、金、
 我、ハ、近、
 少、け、
 仕、
 湯嶋

苗月过諺義卷四終



津

